



ワークグループでの**SMB**サーバのセットアップ

ONTAP 9

NetApp
December 20, 2024

目次

ワークグループでのSMBサーバのセットアップ.....	1
ワークグループでのSMBサーバのセットアップの概要.....	1
ワークグループにSMBサーバを作成する.....	1
ローカルユーザアカウントの作成.....	2
ローカルグループの作成.....	4
ローカルグループメンバーシップを管理します。.....	5

ワークグループでのSMBサーバのセットアップ

ワークグループでのSMBサーバのセットアップの概要

ワークグループ内のメンバーとして SMB サーバをセットアップするには、SMB サーバを作成してから、ローカルユーザとローカルグループを作成します。

Microsoft Active Directory ドメインインフラを使用できない場合は、ワークグループに SMB サーバを設定できません。

ワークグループモードの SMB サーバでは NTLM 認証のみがサポートされ、Kerberos 認証はサポートされません。

ワークグループにSMBサーバを作成する

コマンドを使用すると、SVM上にSMBサーバを作成し、所属先のワークグループを指定できます `vserver cifs create`。

開始する前に

データ処理に使用するSVMおよびLIFが、SMBプロトコルを許可するように設定されている必要があります。LIFは、SVMで設定されているDNSサーバに接続できる必要があります。

タスクの内容

ワークグループモードのSMBサーバでは、SMBの次の機能はサポートされません。

- SMB3カンシフプロトコル
- SMB3 CA共有
- SQL over SMB
- フォルダ リダイレクト
- 移動プロファイル
- グループ ポリシー オブジェクト (GPO)
- ボリュームSnapshotサービス (VSS)

その他のオプションの設定パラメータと命名要件については、のマニュアルページを参照して `vserver cifs` ください。

手順

1. クラスタでSMBのライセンスが有効になっていることを確認します。 `system license show -package cifs`

SMBライセンスには含まれてい"ONTAP One"ます。ONTAP Oneをお持ちでなく、ライセンスがインストールされていない場合は、営業担当者にお問い合わせください。

SMBサーバを認証のみに使用する場合は、CIFSライセンスは必要ありません。

2. ワークグループ内にSMBサーバを作成します。 `vserver cifs create -vserver vserver_name -cifs-server cifs_server_name -workgroup workgroup_name [-comment text]`

次のコマンドは 'ワークグループ "workgroup01" 内に SMB サーバ "smb_server01" を作成します

```
cluster1::> vserver cifs create -vserver vs1.example.com -cifs-server
SMB_SERVER01 -workgroup workgroup01
```

3. コマンドを使用して、SMBサーバの設定を確認します `vserver cifs show`。

次の例では、コマンド出力は、ワークグループ「workgroup01」内の SVM vs1.example.com 上に「smb_server01」という名前の SMB サーバが作成されたことを示しています。

```
cluster1::> vserver cifs show -vserver vs0

                                Vserver: vs1.example.com
                                CIFS Server NetBIOS Name: SMB_SERVER01
                                NetBIOS Domain/Workgroup Name: workgroup01
                                Fully Qualified Domain Name: -
                                Organizational Unit: -
                                Default Site Used by LIFs Without Site Membership: -
                                Workgroup Name: workgroup01
                                Authentication Style: workgroup
                                CIFS Server Administrative Status: up
                                CIFS Server Description:
                                List of NetBIOS Aliases: -
```

終了後

ワークグループ内のCIFSサーバの場合は、SVM上にローカルユーザ、および必要に応じてローカルグループを作成する必要があります。

関連情報

["SMBの管理"](#)

ローカルユーザアカウントの作成

SVMに格納されたデータへのSMB接続を介したアクセスの認証に使用できるローカルユーザアカウントを作成できます。SMBセッションの作成時の認証にローカルユーザアカウントを使用することもできます。

タスクの内容

ローカルユーザの機能は、SVMの作成時にデフォルトで有効になります。

ローカルユーザアカウントを作成するときは、ユーザ名を指定する必要があり、アカウントを関連付け

るSVMを指定する必要があります。

```
`vserver cifs users-and-groups local-  
user` マニュアルページには、オプションのパラメータと命名要件の詳細が記載されています。
```

手順

1. ローカルユーザを作成します。 `vserver cifs users-and-groups local-user create -vserver vserver_name -user-name user_name optional_parameters`

次のオプションのパラメータが役に立つ場合があります。

- `-full-name`

ユーザのフルネーム。

- `-description`

ローカルユーザの説明。

- `-is-account-disabled {true|false}`

ユーザアカウントが有効か無効かを指定します。このパラメータを指定しない場合、ユーザアカウントはデフォルトで有効になります。

ローカルユーザのパスワードの入力を求められます。

2. ローカルユーザのパスワードを入力し、確認のためにもう一度入力します。
3. ユーザが正常に作成されたことを確認します。 `vserver cifs users-and-groups local-user show -vserver vserver_name`

例

次の例では、SVM `vs1.example.com` に関連付けられた「`S MB_SERVER1\Sue`」という完全な名前のローカルユーザ「`\Sue Chang-`」を作成します。

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-user create -vserver  
vs1.example.com -user-name SMB_SERVER01\sue -full-name "Sue Chang"  
  
Enter the password:  
Confirm the password:  
  
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-user show  
Vserver  User Name          Full Name  Description  
-----  -  
vs1      SMB_SERVER01\Administrator  Built-in administrator  
account  
vs1      SMB_SERVER01\sue           Sue Chang
```

ローカルグループの作成

SVM に関連付けられたデータへの SMB 接続によるアクセスの許可に使用できるローカルグループを作成できます。また、グループのメンバーに付与するユーザ権限と機能を定義した権限を割り当てることもできます。

タスクの内容

ローカルグループの機能は、SVM の作成時にデフォルトで有効になります。

ローカルグループを作成するときは、グループの名前を指定する必要があり、グループを関連付ける SVM を指定する必要があります。グループ名を指定する際、ローカルドメイン名は指定してもしなくても構いません。また、オプションで、ローカルグループの概要を指定することもできます。別のローカルグループにローカルグループを追加することはできません。

```
`vserver cifs users-and-groups local-  
group` マニュアルページには、オプションのパラメータと命名要件の詳細が記載されています。
```

手順

1. ローカルグループを作成します。 `vserver cifs users-and-groups local-group create -vserver vserver_name -group-name group_name`

次のオプションのパラメータが役に立つ場合があります。

- `-description`

ローカルグループの説明。

2. グループが正常に作成されたことを確認します。 `vserver cifs users-and-groups local-group show -vserver vserver_name`

例

次の例では、SVM vs1 に関連付けられるローカルグループ「s MB_SERVER01\engineering」を作成します。

```
cluster1::> vsserver cifs users-and-groups local-group create -vsserver
vs1.example.com -group-name SMB_SERVER01\engineering
```

```
cluster1::> vsserver cifs users-and-groups local-group show -vsserver
vs1.example.com
```

Vserver	Group Name	Description
vs1.example.com	BUILTIN\Administrators	Built-in Administrators group
vs1.example.com	BUILTIN\Backup Operators	Backup Operators group
vs1.example.com	BUILTIN\Power Users	Restricted administrative privileges
vs1.example.com	BUILTIN\Users	All users
vs1.example.com	SMB_SERVER01\engineering	
vs1.example.com	SMB_SERVER01\sales	

終了後

新しいグループにメンバーを追加する必要があります。

ローカルグループメンバーシップを管理します。

ローカルグループメンバーシップの管理では、ローカルユーザまたはドメインユーザの追加と削除、またはドメイングループの追加と削除を行うことができます。この機能は、特定のグループに対するアクセス制御に基づいてデータへのアクセスを制御したり、グループに関連した権限をユーザに付与したりする上で役に立ちます。

タスクの内容

特定のグループのメンバーシップに基づいてローカルユーザ、ドメインユーザ、またはドメイングループに付与されたアクセス権や権限を取り消す場合に、メンバーをグループから削除できます。

メンバーをローカルグループに追加する場合は、次の点に注意する必要があります。

- 特殊なグループ `_Everyone` にユーザを追加することはできません。
- 別のローカルグループにローカルグループを追加することはできません。
- ローカルグループにドメインユーザまたはグループを追加するには、ONTAP で名前を SID に解決できる必要があります。

メンバーをローカルグループから削除する場合は、次の点に注意する必要があります。

- 特殊なグループ `_Everyone` からメンバーを削除することはできません。
- ローカルグループからメンバーを削除するには、ONTAP で名前を SID に解決できる必要があります。

手順

1. メンバーをグループに追加するか、グループから削除します。

- メンバーを追加します。 `vserver cifs users-and-groups local-group add-members -vserver vserver_name -group-name group_name -member-names name[,...]`

ローカルユーザ、ドメインユーザ、またはドメイングループをカンマで区切って指定し、指定したローカルグループに追加できます。

- メンバーを削除します。 `vserver cifs users-and-groups local-group remove-members -vserver vserver_name -group-name group_name -member-names name[,...]`

ローカルユーザ、ドメインユーザ、またはドメイングループをカンマで区切って指定し、指定したローカルグループから削除することができます。

例

次の例では、SVM `vs1.example.com` 上のローカルグループ「`s MB_SERVER01\engineering`」にローカルユーザ「`s MB_SERVER01\engineering`」を追加します。

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-group add-members -vserver
vs1.example.com -group-name SMB_SERVER01\engineering -member-names
SMB_SERVER01\sue
```

次の例では、SVM `vs1.example.com` 上のローカルグループ「`s MB_SERVER1\engineering`」からローカルユーザ「`s MB_SERVER01\Sue`」および「`S MB_SERVER01\engineering`」を削除します。

```
cluster1::> vserver cifs users-and-groups local-group remove-members
-vserver vs1.example.com -group-name SMB_SERVER\engineering -member-names
SMB_SERVER\sue,SMB_SERVER\james
```


著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。